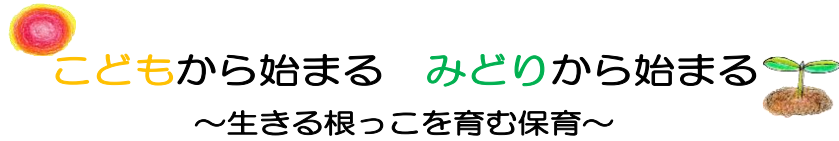


幼保連携型認定こども園宮崎学園短期大学附属清武みどり幼稚園



## 「まこと先生だより 第4号」

### 1 建学の精神と勤労のそら豆授業

宮崎学園の建学の精神は「勤労」と「礼節」であり、短大では1年生全員を対象に週1回年間30回の勤労と礼節の授業を行っています。勤労の授業では「勤労の意義」「男女共同参画社会」「働き方改革」「育児休業」等の講義と実際に勤労体験として短大近くの実習畑で「そら豆栽培」や「サツマイモ栽培」を行っています。

5月2日は、連休の真ただ中の月曜日でした。コロナの影響により例年行っていた年長さんの「芋の苗植え」ができなかったことを知りました。時期的にまこと先生が勤務した宮崎学園短期大学の「勤労」の授業で植え付けたそら豆の収穫期であったために、突然ではありましたが年長さんのそら豆収穫体験活動を計画したところでした。

### 2 そら豆収穫の様子

当日は、保護者の方々6名が応援に駆けつけてきてくださいました。園を10時前に出発し、10分ほどで大学の正面の丘の上にあるそら豆畑に到着しました。到着後にまこと先生がそら豆の株を園児に見せて、そら豆が付いている様子やそら豆の収穫方法について説明をしました。その後保護者の方々とはそら豆畑に入り、収穫体験をしました。応援に来ていただきました6名の保護者の皆様に感謝いたします。

初めてそら豆の収穫を経験する子どもがほとんどのようでしたが、すぐに慣れて歓声をあげながらそら豆のさやをちぎり始めました。女の子はそら豆の畑に入るのを怖がり、恐る恐るそら豆畑に入って行きましたが、男の子は自分からどんどんそら豆畑に入り、そら豆のさやをちぎり始めました。応援してくださる保護者とともにそら豆をちぎる子ども。大きいさやを見つけて大声をあげる子ども。なかなか見つけられずに先生や保護者に助けを求める子どもなど、子どもたちの様々な収穫の様子を見ることができました。突然のそら豆収穫体験でしたが、年長さん一人一人が楽しく取り組み、有意義な体験ができたと思いました。うれしいことに連休明けにはそら豆がおいしかったと笑顔で話してくれました。

### 3 そら豆収穫体験の様子

< 当日のそら豆収穫の様子です。 >

